

函館市中心市街地活性化協議会 平成26年度第1回総会 記録

- 1 日 時 平成26年5月28日(水) 午後1時30分～2時45分
2 場 所 ロワジールホテル函館 3階「琥珀」
3 出席者 委員17名、オブザーバー4名、委員委任出席6名
4 議 事

- ・第1号議案 平成25年度事業報告並びに収支決算報告について
- ・第2号議案 平成26年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
事務局より、説明がなされた後、議長が出席者に諮ったところ、異議無く承認された。
- ・第3号議案 中心市街地活性化基本計画の取り組み状況について
函館市担当者より、基本計画の取組状況については、今年度より、国へ、協議会からの意見を付した報告を行う必要がある、今回から議案として説明させていただく旨発言があった後、中心市街地活性化基本計画掲載事業の取り組み状況について説明が行われた。
基本計画の事業については概ね順調に進んでいるということで承認された。

5 その他

①事務局より、中心市街地活性化基本計画に記載している事項の簡易な変更や修正、追加などの取扱いについては、運営委員会の了承を経て書面総会にて対応させて頂きたい旨お願いがあった。

②質疑応答(返答:函館市)

- Q. 観光等案内情報端末について、函館山、空港などに設置できないか。今後の設置予定、場所など教えてほしい。
- A. 現在2基あり予定では6基を考えている。場所は今後検討していく。函館山、空港は中活基本計画エリア外への設置であり交付金を使わない形となる。
- Q. 先般大手代理店との懇談の中で、駅前整備状況をシティーセールスの一環で情報提供をした時、先方がはこだておもしろ館整備事業に興味を示したが、こちらは説明する情報を持ち得ていなかった。子育て世代活動支援プラザも含めどのような施設を見込むか。
- A. バーチャル技術による映像と音の効果を使った未来体験、観光客であれば函館の歴史などを体験できるものを検討する。子育て世代活動支援プラザについては、現在運営しているキッズスタジアムに一時預かりや親同士の交流機能を追加したものを検討する。
- Q. はこだておもしろ館のテーマ構築には、どのような作業、協議が行われたのか。
- A. コンセプト、テーマなどは、ブローポーザルの中で各企業が出してくる様々なアイデアから選んでいく。協議については中心市街地商店街が参加する懇談会等で行っている。
- Q. コンセプトについては面白さの追求もよいが、函館につくられるものとの主眼と函館のためのおもしろ館という考えははずせない。市が公費によりフロアを購入するものであり計画が達成できるよう努めてほしい。また、より多くのものを公開していただき、他団体などとも情報の共有を図ってほしい。
- A. プロポーザルについては市民、観光客が楽しめる幅広い提案を受け、多様な方の審査により他にない施設を作りたい。

6 報 告

中心市街地活性化に向けた事業の実施状況について、(株)はこだてティーエムオー、(株)まちづくり五稜郭より説明があった。

以 上